

平成15年12月17日

各 位

株式会社 りそな銀行

昭和地所グループ向け債権および株式の一括売却について

株式会社りそな銀行（社長 野村 正朗）は、昭和地所株式会社（社長 尾後貫 達也）および同関連会社に対する債権全額（約1,210億円）と保有株式全株を米投資会社のサーベラスへ売却いたしました。

これは、本年10月に発表いたしました『「りそな」の企業価値最大化に向けた財務改革』における「緊密者取引の見直し」に基づく抜本的処理の一環として実施したものであり、この結果、昭和地所グループとの緊密関係は完全に解消されました。

今後、昭和地所株式会社は、企業再生ファンドであるサーベラスによる再生指導の下、不動産賃貸事業や仲介事業等において、業界の有力企業との戦略的な事業提携の検討も含め、不動産ビジネスの強化に取組み、企業価値を高めていく予定です。

なお、当該取引に伴う損失につきましては既に全額を引当済であり、平成15年11月25日に発表いたしました株式会社りそなホールディングスの平成16年3月期の連結業績予想に影響はございません。

記

< 昭和地所株式会社の概要 >

所在地	: 東京都中央区京橋3丁目7番8号（アビタシオンビル）
代表者	: 尾後貫 達也
資本金	: 100百万円
事業内容	: 総合不動産業
業績	: 売上高 142億円

以 上